



お 夫 忠 ただ  
せき 関 たくし

## 消雪対策の強化を計れ

**問** 今年度は特に降雪量が  
多く除雪に町民は大変苦労  
しております。

雪害といわざるといえませ  
ん。屋根雪の除雪など多く  
の時間をかけています。し  
かし雪を処理する為の流雪  
溝や小河川に流水が少ない  
所や消雪パイプが稼動しな  
いと水が流れてこない所な  
どが多くあります。  
流雪溝や小河川に雪を処理  
するための安定流量の確  
保をする必要があると思  
います。  
有事（火災）の際に有効に  
使用する事が出来ず。水  
利権や水路の問題があると

思いですが、安定流量の  
確保供給を計っていただき  
たいが町長の見解をお伺  
いたします。

**答** 既存の側溝や小河川に安定  
した水量が確保が出来れば効果  
があると思う。

取水口を排水して流量を多く  
出来る可能性はある。それぞれ  
取水の権利等もあって一長一短  
に解決できない問題もあるが、  
湯沢町の冬対策という事で、検  
討していく必要があると思いま  
す。

## 三俣地域振興対策を進めよ

**問** 三俣の振興対策は現在ど  
のように進行しているか、  
みちの駅用地については町  
の分は取得できたが国土交  
通省の分はいまだ取得がで  
きないとの事。また下水道  
事業については県の工事認  
可がもらえないとの説明が  
ありました。

みちの駅、下水道事業、清  
津川護岸整備など三俣の振  
興対策をどのように進めて  
いくか、みちの駅、下水道  
事業、三俣地区民は工事が  
始まりいよいよ事業が進み  
建設が始まったと期待して  
ます。これ以上遅れるよう  
な事があるようですと町当  
局の責任は大きいと思いま  
す。三俣地域振興対策をど  
のように進めるか町長にお  
伺いいたします。

**答** みちの駅については、長岡  
国道事務所が整備する24時間ト  
イレと駐車場及び新潟県補助の  
足湯施設整備事業の一体とし  
て、当初平成23年度のオープ  
ンを予定していたが、用地等諸事  
情により遅れが生じ、平成25年  
秋を目指して工事着工に向けた  
協議を進めている。

清津川護岸開放地を利用したス  
ポーツ公園整備、遊歩道整備に  
ついては湯沢砂防事務所の設計  
に基づき、平成24年度に設計を行  
い、清津川護岸整備に合わせて  
実施する予定である。

下水道事業処理場の認可協議を  
速やかに終え、平成28年度の共  
用開始を目指している。これ以  
上の停滞は許されなないと思っ  
ている。一日も早く各事業が目  
に見える形で進むよう全力で取  
組むと共に国県に対しても早期進  
捗を図るよう強く要請していく。

**答** 三俣地域対策室長以来10年  
目を迎えている。議員指摘の通  
り、私の責任を痛感している。

みちの駅については、用地の  
取得は困難という事で変更せざ  
るを得ない状況になった。長岡  
国道事務所と協議を密に重ねな  
がら、建設着手に向けて努力し  
ていくので、ご理解賜りたい。

三俣地域振興策は多数ある。  
実施設計があり、そういう形を  
経て地元で振興策の槌音が一日  
も早く立てられるように私も精  
一杯努力する。

**答** この25秋を目指して工事着  
手に向けた協議を進めるとい  
う事なので、そういう方向に是非  
進むように国県に対して強く要  
請を行っていきたい。